

いずみのひろば

愛を身につけなさい コロサイの信徒への手紙3章12-17節

みなさんは、毎日自分で洋服の着替えをしていますか？まだ小さいお友達は、お母さん、お父さん、おうちの人が手伝ってくれているかもしれないですね。ところで洋服を身につけると荷が いいのでしょうか？転んでもケガしにくいし、寒い日は身体を温めますから、風邪をひきにくくなりますね。洋服は、私たちを守って強くしてくれるものですね。

守って強くしてくれるという意味では、私達は、洋服以外にも色々なものを身につけています。たとえば学校の勉強や体育だって、私達を守って強くしてくれますね。実は大人になっても、私達は自分を守って強くするために、一生懸命、色々身につけてようとするのです。

今日の聖書箇所には、「憐み的心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身につけなさい」「これらすべてに加えて、愛を身につけなさい」と書いてあります。少し難しい言葉がありますね。

憐み的心、悲しい思いや寂しくしているお友達がいいたら、私も同じように悲しくなったり寂しくなる心。慈愛というのは、誰かのことを可愛がったり大切にすること。謙遜というのは「私はできるんだぞ！すごいんだぞ！」と偉そうにしないこと。柔和はいつも穏やかで優しい気持ちでいること。寛容というのは、嫌なことをされても怒らないでいたり、「ごめんね」と言われたら「いいよ」とすぐに許してあげることです。そのうえ、人を愛しなさい、と聖書は言うています。でも…、私達には身につけるのが難しいことですね。どうしたらいいのでしょうか？

聖書はこう言っています。自分の力だけで身につけるのは難しいけれど、神様はもうそれをプレゼントしてくださっていますよ、と。カードに、様々なお花が描かれています。お花は慈愛や謙遜や柔和などをあらわしています。お花の上にリボンがあるでしょう？プレゼントはリボン

がつくと完成ですよね？この神様からの素晴らしいプレゼントを完成させるリボン、それがイエス様なんです。

教会の上には十字架があります。十字架はイエス様の象徴です。私たちを愛して、私達のために十字架にかかってくださったイエス様が、教会にいますときも、学校にいますときも、おうちにいるときも、いつでも私達の上にならっしゃいます。

いつでもイエス様の愛に包まれていることを信じていると、私達はとても嬉しく安心して、イエス様を見習って愛を身につけることができるのです。そして、そのようにイエス様を見上げて生きていくことこそが、何よりも私達を守って強くしてくれることなのです。

(おはなし 大井 香先生)



これらすべてに加えて、愛を身につけなさい。
愛は、すべてを完成させるきずなです。
(コロサイ3:14)